

# どこまでも、どこまでもいっしょにいくよ。——「銀河鉄道の夜」より

幾星霜を経ても色褪せぬ、珠玉の名作。若き日の巨匠たちが作り上げたアニメーションは、日本が世界へ誇る文化の先駆けとして、今もなお、私たちが心躍る世界へ連れて行ってくれます。あの名作を、スクリーンでご覧いただけます。おとなも、こどもも、いっしょに楽しめる旅へ。

上映1 9時10分～10時38分

## 「西遊記」(88分) [1960年 東映動画]

制作 脚本…植草圭之助、演出・構成…手塚治虫 / 声の出演者 孫悟空…小宮山清、憐々…新道乃里子 ほか

時は昔、中国四千年のいつかの時代。石の中から生まれた石猿——カモ強く頭もよいこの利かん坊は、世の中で一番知恵のある動物(=人間)より偉くなってやろうと旅に出て、仙人の元であらゆる術と「孫悟空」の名を授かる。術を悪用して天国で暴れまわったことで天罰を受け、牢に閉じ込められたところを三蔵法師に助けられるも、旅の供をしてほしいと頼まれるのに向うに改心しない。しかし、頭に付けられた金箍を締め上げられてしまい、とうとう観念して同行を受け入れるのだった。

「食えば三千年長生きできる」三蔵法師を狙う恐ろしい妖怪達から何度も襲われながらも、仲間を得て、天竺へ至る旅を描く冒険活劇。

上映2 10時50分～12時12分

## 「太陽の王子 ホルスの大冒険」(82分) [1968年 東映動画]

制作 脚本…深沢一夫、演出…高畑勲、作画監督…大塚康生、場面設計・原画…宮崎駿 / 声の出演者 ホルス…大方斐紗子、ヒルダ…市原悦子 ほか

寒い北国のとおいむかし。父と共に暮らす少年・ホルスは、岩男モーフに出会う。モーフから太陽の剣を与えられたホルスは、「これを鍛え直した暁には、所有者は太陽の王子と呼ばれるだろう」と聞き、意気揚々と走り回る。しかし、その耳に「父が危篤である」という知らせが届いた。父は、悪魔に襲われた村の生き残りであり、悪魔からホルスを守るため、人間の元から離して育ててきたのだった。他の人間のところへ向かうよう告げ、父は息絶える。その言葉に従い、ホルスは住み慣れた家を離れるも、悪魔・グルンワルドの手下に捕らえられてしまう。

グルンワルドに虐げられてきた、村に住む人々からの歓迎。廃墟の村で出会った少女・ヒルダとの出逢い。太陽の剣を持つ少年は、人間を見て何を思い、何処へ辿り着くか。

上映3 13時00分～14時20分

## 「長靴をはいた猫」(80分) [1969年 東映動画]

制作 原作…シャルル・ペロー、脚本…井上ひさし・山元護久、演出…矢吹公郎、作画監督…森康二 / 声の出演者 ペロ…石川進、ピエール…藤田淑子 ほか

長靴をはいた猫・ペロは、猫の国でネズミを助けた大罪のため、猫の国から追われている。刑場から逃げ出したペロは、一軒の農家にたどり着き、心優しい少年・ピエールと出会う。ピエールは意地悪な2人の兄からいじめられていた。ペロが追手と大立ち回りを繰り広げたことで兄の怒りを買い、ペロとピエールは家を追い出されてしまう。持たされた荷物は、ジャガイモ1袋だけ——それでもふたりは良い旅の仲間となり、楽しく城下町を目指す。

そうして辿り着いた城下町では、王様からのお触れが出て賑わっていた。なんと、この世で一番の金持ちで武勇に優れる者を、王女ローザ姫の婿にするというのである。

上映4 14時40分～16時27分

## 「銀河鉄道の夜」(107分) [1985年 朝日新聞社=テレビ朝日=日本ヘラルド映画グループ]

制作 原作…宮澤賢治、原案…ますむらひろし、脚本…別役実、監督…杉井ギサプロ 声の出演者 ジョバンニ…田中真弓、カンパネルラ…坂本千夏 ほか

少年・ジョバンニは、心無い同級生から父親がいなくてかわれ、辛い日々を送っている。北極の海へ出たまま帰らない父親に代わり働きながら、病床の母親と共に暮らしていた。星祭りの日、同級生がみんなで遊びに行く相談をしている中、仲間はずれのジョバンニは、ひとりぼっちで仕事先に向かう。無二の友人であるカンパネルラは、そんなジョバンニを、気の毒そうに見る。やがて仕事を終え、家に帰るジョバンニ。星祭りを祝う人々の中には、カンパネルラだけでなく、心無い同級生たちの姿がある。ジョバンニは祭りに加わらず、ひとりで丘に登る。ダイヤモンドを散りばめたかのような、満点の星。夜空を見ながら考え事していたジョバンニの元へ、強い光を放つ機関車が走ってきて——目の前で停車したのだった。